

# 地域リハビリテーションを支える人材育成 によるウェルビーイング向上事業

保健学研究科  
園田 悠馬



## 神戸大学「医学部へ行こう」プロジェクト※

### 兵庫県内の医療過疎地域の高校生を対象とした医療系人材育成促進事業

※本プロジェクトは、兵庫県(教育委員会・兵庫県病院局)との協定締結の下に行われ、  
高大連携事業として正式に承認されている。

### 医師と共に看護師・理学療法士・作業療法士へ拡大

地域高齢者の健康寿命延伸に対して、リハビリテーション専門職が果たす役割は多い。  
しかし、医療系人材は都市部に偏在し、医療過疎地域では高齢者の健康寿命延伸は現実的  
に難しい状況にある。

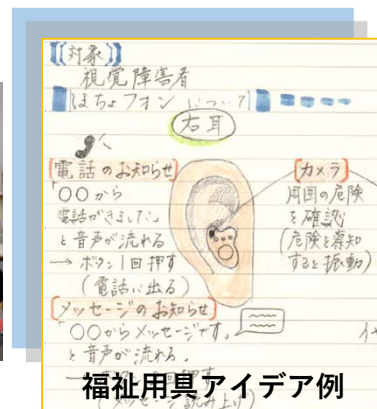
医療過疎地域から養成大学への進学者を増やし地元へ帰還すること、医療過疎地域で従事  
する理学・作業療法士を定着させることを目的に、豊岡市を対象として、新たに発展的な  
地域連携事業を行った。

### 兵庫県立豊岡高等学校・令和5年度 医療系人材養成プログラム

- ・ 開講式・講演「AI・ロボット×リハビリ医療」
- ・ 福祉用具アイデアコンテスト
- ・ 医療ディベート選手権
- ・ 閉講式・総評



ディベート場



福祉用具アイデア例

### 公立豊岡病院組合立豊岡病院 リハビリテーション科の研修

小児科や脳神経科をはじめとした但馬地域一帯の拠点病院

※診療・教育・研究の質向上に向けて

- ・ 「エビデンスの調べ方」
- ・ 「データベースの構築」



※共同研究の実施に向けて

- ・ 「AIを用いたリハビリ評価」
- ・ 「ロボット療法・電気療法」

大学教員がメンターとなって定着を促す。新技術を取り入れていく。

### 豊岡市と医療系人材の確保と健康増進に関する協議

### 但馬地域の医療系人材不足に対して地域連携を進めていく基盤が整った

将来的には雇用機会の創出などの地域活性化も期待できる

- ・ 今後、高校生を地域リハビリ場面に動員することなど計画している。
- ・ 今年度は豊岡を対象としたが、兵庫県立洲本高等学校の医療ディベート等  
にも参加しており、対象地域を拡大していく。
- ・ 本学の学生も本事業に参加することで、次世代の地域リハビリを見据える  
ことができ、地域リハビリの魅力を経験する機会づくりを目指す。